

渋滞予報士が  
お盆期間の渋滞を解説します。



分散利用のお願い

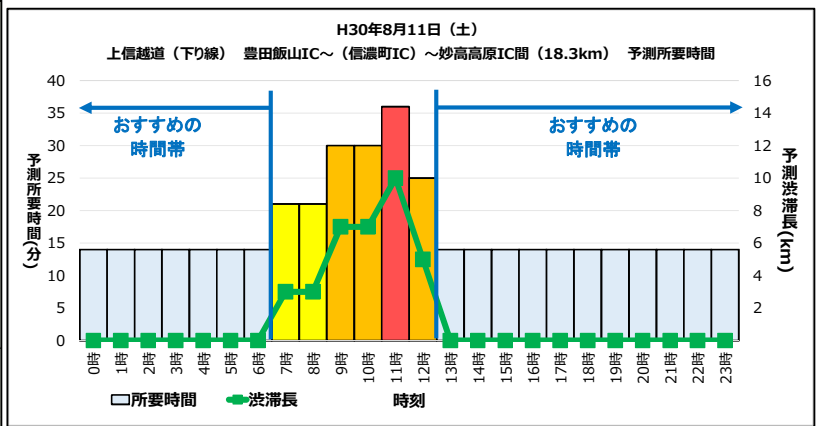
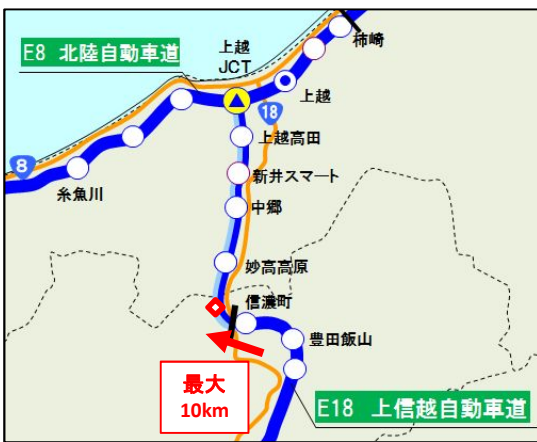
渋滞予測を見て、混雑している時間帯を避けた『分散利用』にご協力をお願いします！

≪平成30年 お盆期間の高速道路における特に長い渋滞の回避例≫

① 8月11日(土) E18 上信越道(下り線) 信濃町IC先付近を先頭とする渋滞(最大10km)

豊田飯山IC(信濃町IC)から妙高高原ICまでの所要時間

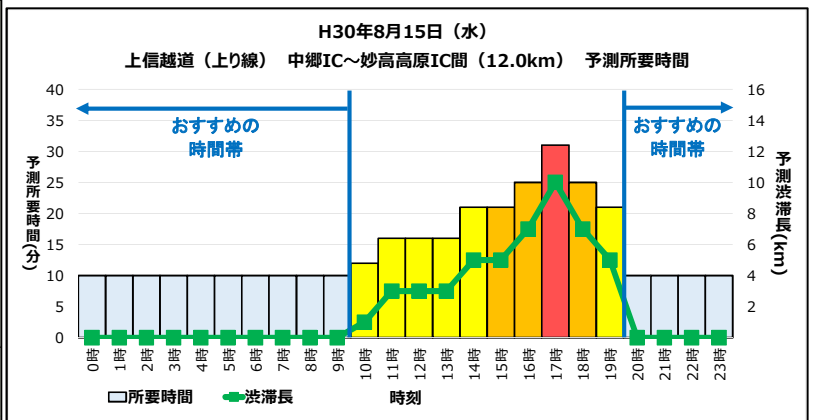
- ◆ 渋滞のピークは11時で、渋滞がない場合に比べ約2.6倍(36分程度)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 信濃町IC付近を7時以前・13時以降に通過する場合、所要時間は14分程度であり、これら時間帯のご利用をおすすめします。



① 8月15日(水) E18 上信越道(上り線) 妙高SA付近を先頭とする渋滞(最大10km)

中郷ICから妙高高原ICまでの所要時間

- ◆ 渋滞のピークは17時で、渋滞がない場合に比べ約3.1倍(31分程度)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 中郷ICを10時以前・20時以降に通過する場合、所要時間は10分程度であり、これら時間帯のご利用をおすすめします。

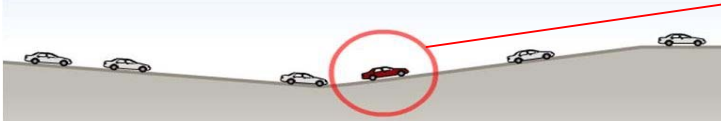


## 渋滞発生メカニズムと渋滞の予防方法（サグ部の場合）

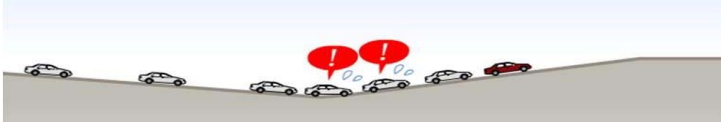
渋滞はドライバーがそのメカニズムを知り、ちょっとした心掛けをすることで大きく減らせることが分かっています。そこで今回は、「何故、渋滞は発生するのか」、「渋滞予防運転」をご紹介します。

### 渋滞発生メカニズムとは？

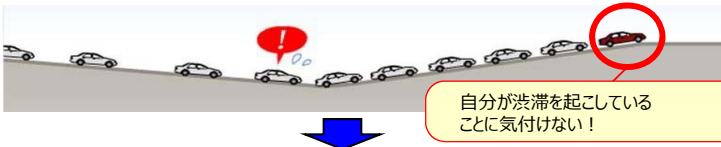
① サグや上り坂では無意識に速度が低下する車があります。



② 車間距離が短くなった後ろの車はブレーキを踏みます。

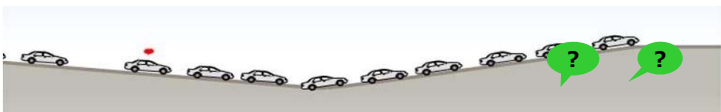


③ 後続の車が次々とブレーキを踏み渋滞が発生します。



自分が渋滞を起こしていることに気付けない！

④ 渋滞がどんどん後ろに伸びていきます。



**サグ**は上り坂であると気づきにくく、**無意識のうちに速度低下を起こしやすい**

※サグ：下り坂から上り坂へ変化するところ  
新潟県では上信越道 観音平トンネルなど  
(中郷IC～上越高田IC間)

サグや上り坂での速度低下は、交通量が多い状態では、たとえ**ほんのわずか**であっても、波のように伝達していく！  
⇒ **渋滞が発生！！**

ひとたび渋滞が発生してしまうと、解消するまでに時間がかかります

**「渋滞の先頭って何もないのに どうしてあんなに混んでいたんだろう？？」**

答えは、少し前に走った車の**ほんのわずかな速度低下**によるものだからです！  
⇒ だから、通り過ぎる時に影も形もないのです

### 渋滞を予防するためには？

渋滞ポイントとなっているサグや上り坂では、ドライバーの無意識な速度低下を防ぐために標識や看板を設置しています。これらを見つけたら、速度低下しないように注意して運転してください。一人でも多くの方が後続車を思いやり、この渋滞予防運転を実践すれば渋滞を大きく減らすことができるのです。



## ☆「渋滞予報士」のご紹介☆

渋滞を科学するスペシャリスト、“渋滞予報士”が新潟支社管内の渋滞予測を行っています。

≪渋滞予報士とは≫

NEXCO東日本で渋滞予測に携わっている担当者の愛称です。

現在、新潟支社のほか北海道・東北・関東の各支社に1名ずつ、計4名の“渋滞予報士”が在籍しています。

≪渋滞予報士の使命とは≫

**渋滞を減らすこと**です。渋滞予測は混雑する日や時間帯を避けてもらうことで渋滞を減らすという目的で行っています。

▼ そのために…

【渋滞予報士の役割】

- 年間を通じて、いつ・どこで・どれくらい の渋滞が発生するかを**予測**
- 渋滞対策の**立案・効果検証**
- 渋滞予測・対策の**PR**

などを行っています。

お盆期間における渋滞予測の発表に合わせて、渋滞予報士のインタビューが可能です。

取材場所：道路管制センター（新潟県新潟市）  
取材可能期間：7月30日～8月3日  
取材可能時間：平日9：00～17：25

取材をご希望の場合は、新潟支社 広報課（025-241-5114）までご連絡ください。



NEXCO東日本 新潟支社  
2代目渋滞予報士 野村 大智